

しまんと 子育て

2025
9月～

四万十町での子育てに役立つ情報が
集まった専用サイトができました！

こんな情報が分かります

- ・妊娠や出産したときの手続きや支援
- ・子どもの予防接種や乳幼児健診
- ・子育て中の相談窓口やオンラインでの相談方法
- ・子育て世帯への助成制度
- ・子育て支援センターの利用方法

など、四万十町での子育てに役立つ情報がいつでも
見られますので、ぜひ子育てにお役立てください！



しまんと子育て
ホームページ

子どもは減っても
子育ての味方は減らない町。

この町には、時代が変わっても変わらない豊かさがあります。
自然が子どもの力を育み、温かい人々のつながりが、子育ての
不安を和らげます。身近に頼れる場所があり、相談相手がいるこ
とが安心感へとつながります。
ここはそんな「一人じゃない」子育てを実感できる町です。



お問い合わせ先 / 企画課 22-3124



あ、この町なら大丈夫かも。

ママ

が語る「この町で子育てする安心感」



三児のママ

みさと

山中 美里 さん(本堂)



二児のママ

のぞみ

森 望見 さん(神山町)



二児のママ

まりこ

横田 麻梨子 さん(奈路)

気になったら相談できる安心感！

昨年末からお正月にかけて一番下の子がインフルエンザに感染したんです。病院で処方してもらったタミフルを飲ませようとしたら、こぼしてしまって。タミフルって全部飲み切らないといけないって聞いていたので、すごく心配になって…。それで、もう一回飲ますべきか「小児科オンライン」に相談したんです。

そしたらすぐに返信があって、安心することができたんです。そこまで神経質にならなくていいんだって少し気持ちも楽になりました。

何より人がみんな温かい！

昨年11月、次女の出産を機に高知市から夫の実家がある四万十町に引っ越してきました。実家を離れ、友人もないこの町での生活に、最初は不安がありました。

でも今は楽しいです。「子育て支援センター」に通い出して、一気にママ友や知り合いが増えて。本当に保護者も先生も、この町の人はみんな温かくて、優しいんです。それにこの支援センターは、調理師さんがおやつも作ってくれて、それで保護者同士の会話も弾むんです。

東京より四万十町。
子育てに最高の場所！

東京から四万十町に移住して3年半。子どもが生まれるまでは、田舎暮らしを考えたことはありませんでした。東京は人は多いけど隣の人も知らない、電車やバスで子どもが泣かないよう気を配る…。私たちにとっては、子育てする場所ではなかったんです。

四万十町には、本物の自然と優しい人、助け合う精神が当たり前のようにあります。小さい時のこの町での経験が、子どもたちの「原体験」となることは、大人になった時に必ず生きてくると思っています。

祖母が語る「孫と一緒に暮らせる日々」



二世帯住宅で2人の孫との暮らしを楽しむ

甲把 淑子 さん(七里乙)

「毎日、笑って楽しく暮らせる」

「なかなか孫の顔を見れん」という方もいる中で、毎日、孫を見れるのは本当にありがたいことです。一緒にいるから、毎日笑って楽しく暮らせています。

急なことがあっても、すぐにお迎えに行けるし、孫の面倒を見ることもできますしね。じいじも孫が田植機やコンバインと一緒に乗ってくれるのが、うれしいようです。

スタッフが語る「公園で見つける子どもの本質」



四万十緑林公園
ゴーカートスタッフ

山崎 隆幸 さん

「子どもはなんぼでも走る」

4～5年前から公園で遊ぶ親子連れを見てきたが、子どもはえらいもんや。この広い公園を、駆けずり回ってなんぼでも走る。元気やよ。それに水遊びも好きで。ここのせせらぎで、じゃぶじゃぶ水かけしたり、泳いだりする子もあつて。

そんな姿見ゆだけで、楽しいし、こっちも元気もらうわ。